

令和4年度 長岡高校スーパーサイエンスハイスクール

名 称	SSRA 高大連携講座
期 日	令和4年8月8日（月）・9日（火）の2日間
会 場	長岡高校(本校)と長岡技術科学大学をオンラインで接続
対 象	理数科1年生全員
目 的	<ul style="list-style-type: none"> • 大学における高度な研究や実験を追体験することで、科学技術に対する興味や関心を高める。 • 大学の研究室見学や大学教員・大学院生との交流により、職業理解の一助とする。
内 容	<ul style="list-style-type: none"> • コロナウイルス感染拡大の影響で、2日間とも完全にオンライン形式で実施をした。 • 長岡技術科学大学の先生方8人から1人20分のミニ講義を行っていただき受講した。 • 「当初行う予定であった実験の説明」や「大学で行っている研究内容について」、「大学生の学生生活について」など様々な話を聞くことができた。
感想など	<ul style="list-style-type: none"> • 「金属は光沢がある。」このことは中学校でよく教えられましたが、「なぜか」は教えてもらわなかったので今回詳しく説明を受けることができ嬉しかったです。本日はありがとうございました。 • 普段の生物の授業で学んでいることがとても深まった。アミノ酸の立体構造分野は個人的に好きだったのでとても有意義な時間だった。更に深く学びたい。 • 言葉を数値化するなど本当にできるのかと疑問に思いましたが、講座を聞いてたくさんの母集団を用いて正確性を作り上げていて、とても納得させられました。ユーザーの行動履歴を分析することは他者を分析することにも繋がっていて、とてもおもしろいなと思いました。 • 限られた炭素化合物しかないときにはアルコールがあれば大丈夫というお話から、比較的身近なアルコールがさまざまな物質に変化できることを知らなかったので驚きました。まだ化学は習っていないけど、今回の講座からモルは覚えておこうと思いました。 • 染め物と化学は関係のないものだと思っていたが、話を聞くうちに結構関わりがあって驚きました。染まる前後を電子顕微鏡などを用いて見てみることで、また違った視点で染め物と化学の関係を知ることができました。